

平成29年度 中学入学式を行いました

4月8日（土）に洗足学園中学校入学式を前田ホールにて行いました。

新入生245名を迎えることができ、学校全体が大きな喜びに包まれた一日となりました。

生徒は不安と期待の中で1日を過ごしたと思いますが、前向きにこれからの1年、6年を過ごそうという気持ちが伝わってきました。



新入生代表が壇上で誓いの言葉を述べました。
宮阪元子校長を前に、堂々とした立ち居振る舞いで、立派に役目を果たしてくれました。

こちらにも文章を掲載させていただきます。



桜の花が美しい今日の良き日、私達は洗足学園に入学することができました。

大変だった受験を乗り越えて、あこがれの洗足生となり、私達は喜びに満ちています。

小学校の六年間を共に過ごした多くの友人と別れ、新しい友人ができるのか、勉強や部活についていけるのか、先生方や先輩方への正しい言葉使いができるのか、など、不安なこともあります。

しかし、それ以上に、これからの学園生活への期待が大きくふくらんでいます。

たとえば、初めて勉強する英語や触れたことのない楽器を習う音楽が私たちにとって新しい体験です。また、中学生と高校生と一緒に取り組むクラブ活動も中高一貫校ならではのことだと思います。

初めてのことが多く、戸惑ったり失敗したりすることもたくさんあると思いますが、精いっぱいがんばります。

これからお世話になる洗足学園のすべてのみなさん、よろしくお願い致します。

また、私達が洗足学園に入学することができたのは、いつも温かい愛情をもって、時に優しく時に厳しく育ててくれた家族のおかげです。あらためて感謝するとともに、これからも温かく見守って頂けますようお願いいたします。

最後に、私達は、励ましあい助け合って、洗足学園のいっそうの発展に協力するとともに、それぞれの夢に向かって前進することをここに誓います。

新入生代表

